

柳城

R y u j i o

柳城学院報

第65号

発行所：学校法人 柳城学院

〒466-0034 名古屋市昭和区明月町2-54
TEL.052-841-2635 FAX.052-841-2697

発行者：菊地 伸二

2020年11月1日



柳城キャンパス全景

建学の精神

「愛をもって仕えよ」

目次

理事長・学長からのメッセージ	2
名古屋柳城女子大学	
こども学部長からのメッセージ	3
名古屋柳城短期大学	
保育学科長からのメッセージ	3
聖書のことば	4
同窓会 News	4
後援会 News	5
附属柳城幼稚園	6
附属豊田幼稚園	7
附属三好丘聖マリーガレット幼稚園	8
2019年度 会計報告	9
2020年度 入試結果	10
2021年度 入試概要	10
マーガレット・ヤング基金	10
2019年度 就職状況	11
柳城学院「中期計画」について	11
幼児教育研究所	12
東郷町との相互連携協定	12
大学等における修学支援について	12
キャンパス整備工事 完了	13
図書館のリニューアル	13
課外活動紹介	13
特別給付奨学金	13
「1年次奨励学生(31生)」	13
新任教職員紹介	14
学院人事／理事・監事・評議員	15
附属幼稚園情報	16

二〇二〇年という年

—二〇二〇年度事業計画を中心に

はじめに

まずは自己紹介をさせていただきます。二〇二〇年度より、名古屋柳城短期大学及び新しく開設した名古屋柳城女子大学の学長となり、併せて柳城学院理事長を兼務することになりました。菊地伸二と申します。私の柳城との関わりは一九九三年にまで遡ります。京都で学生生活を送った後に、最初にお世話になった職場が柳城でした。七年間働いた後、ほかの大学に移りましたが、二〇一〇年に再び柳城で働く機会を与えられ、今年で十年を迎えました。二〇二〇年という年は、柳城にとっては、新しく四年制大学が開学した年として大きな意味をもっています。しかも現在、日本全体が巻き込まれていると言っても過言ではない新型コロナウイルスによって、二〇二〇年という年はいつそう記憶に刻み込まれる年となりつつあります。

二〇二〇年度事業計画

一・名古屋柳城女子大学子ども学部の開設

本年四月に名古屋柳城女子大学が開設され、入学定員七〇名の子ども学部（子ども学科がスタートしました。「愛をもって仕えよ」という学院の建学の精神を継承しながら、「人びとと共に生き、人びとに仕える」ことを大学の精神とし、地域社会の人びとと共に生き、地域社会に貢献することのできる質の高い保育者養成大学を目指します。

二・理事会体制等の見直し

本学院の運営体制である理事会の在り方を見直し、教職員との連携をはかりながら、学院全体の改革・改善に取り組む体制を構築していきます。各理事は、学生募集、財務、教学、大学連携、附属幼稚園等の分野を担当し、理事と関係部局は連携して業務の遂行に努めていきます。

三・四大および短大の入学者の確保

四大及び短大の定員を確保するために、教職員が一丸となって募

集広報に取り組みます。それぞれの特色を明確にし、高校訪問では担当制を導入し担当校を決めて複数回訪問します。ホームページをさらに魅力的なものにし、ブログ等の活用も検討していきます。

四・教学IRの強化と学生支援

学生を受け入れ、教育を行い、学位と免許・資格を与えて社会に送り出すというプロセスにおいて、学生生活の満足度を如何に向上させるかということが重要な課題です。IR委員会を稼働させて教学関係の課題の整理や分析に有効なデータの洗い出しを行います。学生生活のサポート体制については、各委員会並びに関係部署を中心にその構築を進めていきます。

五・柳城学院の新しい時代を構築する中期計画の策定

大学・短大・三つの附属幼稚園をもつ柳城学院の新しい歴史を開く中期計画を策定し、柳城学院の地域での役割を盤石にし、これからの将来に向かって充実した活動を推進していきます。地域との連携や他大学との連携にも力を入れ

ていきます。

六・財務状況の改革・改善

日本私立学校振興事業団との経営相談を行い、それをベースに「柳城学院経費削減計画」を押し進め、本学院の財務状況を安定かつ効率的に運営できるように努めます。募金活動にも力を入れ、「マーガレット・ヤング基金」の充実を図ります。

七・教職員の専門性に向けて

四大の開学に伴い教員のFD研修をより活性化していきます。科研費等の外部資金獲得するための学びの機会も提供します。短大は二〇二一年に第三者評価を受けるのでその準備を進めるとともに、そのカリキュラムについても検討



理事長
学長 菊地 伸二

していきます。職員の専門性を高めることにも努め、SD研修を積極的に行っています。

新型コロナウイルス感染に対して

このコロナ禍の中で、当初の事業計画は、変更を余儀なくされたり、遅延したりしているところもあります。「人びとと共に生き、人びとに仕える」という四大の精神は、新しい生活様式で提唱される「三密を避ける」等と、ある意味で相容れない側面もあります。が、ウィズ・コロナの状況の中で、如何に学院全体を運営していくかということが重要な課題であるとも言えます。

■名古屋柳城女子大学 こども学部長からのメッセージ

こども学部こども学科の四年間をかけた、保育者養成

名古屋柳城女子大学、こども学部こども学科は、「一人一人の子どもに寄り添い、保育を創造する保育者へと成長し続ける実践家」を養成することを目指しています。この目標を可能とするために考案した教育プログラムが、「子どもを学び、子どもに学び、ともに学ぶ」学びの循環です。講義や演習で知識や技能を習得し、フィールドワークやゼミナールで現場で実習し、経験を仲間と振り返るという三つの学びを四年間繰り返すというものです。その結果、常に自分の保育実践を振り返り、子どもを理解する力、状況を読み取る力を磨く習慣を身に付け、保育者となった後も、「一人一人の子どもに寄り添う」という質の高い保育を目指し成長し続けることをねらいとしています。

中心となる科目は、一年次から三年次までの「子ども学フィールドワークⅠ、Ⅱ、Ⅲ」と四年次の「子ども学研究ゼミナール」です。この四月から一年次の「子ども学フィールドワーク」がスタートしたのですが、四年間で教育課程を完成させるために教職員一丸となって学生の教育に鋭意努力をしています。前期はコロナ感染拡大防止のため、幼稚園にフィールドワークに行くことは自粛いたしました。担当教員が附属園に向いて撮影したビデオや既成の教材ビデオを活用し「子どもに学び」、それをもとに少人数グループで話し合い、グループ発表「ともに学ぶ」を実施いたしました。学生たちの様子からは、主体的に学び楽しんで



学部長 鬢櫛久美子

でいる様子がうかがえました。

特にこの科目は複数教員で担当していますので、授業までに打ち合わせを繰り返して、授業直後に短時間の振り返りをし、その後もメールや会議での意見交換をしながら進めています。それぞれの持ち味を生かしアイデアを持ち寄り、担当教員にとっても楽しい実験授業のようなものとなっています。この私たちの楽しさが伝わってか、学生たちもとても意欲的で学習成果の手ごたえが伝わってきています。

コロナ禍が続いています。後期フィールドワークに協力のご承諾をたくさんの方から頂いております。この教育プログラムが、本学院の保育者養成の一二年の歴史と伝統、そして実績から、成り立っていることを改めて認識させられています。多くの人々のご支援に感謝し、学生に寄り添い完成年度を目指したいと思います。

■名古屋柳城短期大学 保育学科長からのメッセージ

保育科が目指す保育者養成

二〇二〇年度は名古屋柳城女子大学が開学し、法人としては新たな出発の年となりました。保育および幼児教育を目指す人たちの多様な夢に応える大学となった最初の年であり、意義深い年であると思っています。短期大学、四年制大学それぞれにおいて、他方があるからより教育の良さが際立つ保育者及び幼稚園教諭の養成校でありたいと考えています。

子どもは未来であり、保育は未来を育てる夢のある仕事であり、楽しい仕事ではありませんが、責任の重い仕事でもあります。短期大学の建学の精神は「愛をもって仕えよ」であり、一二年間、真摯に子どもに向き合い、子どもの声を聴き、一人ひとりを大切にする保育を貫いてきたことや自身の保育者としての研鑽を忘れないことは今後も変わりません。保育・幼児教育において名古屋柳城短期大学が築いてきた信頼をさらに高めていくことが重要です。

本年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で入学式は式典ができず、短時間の顔合わせでした。遠隔授業は始まりましたが、教員や友人と会えず、不安な思いでの学生生活の開始でした。教員は学生の不安に寄り添えるよう工夫して、Webclass からメッセージを届けていました。本学は小規模だからこそできることを強みに、個々の学生



学科長 芝田 郁子

に寄り添っていく教育をしています。

そのために、高い倫理感をベースに、短期大学の使命でもある即戦力としての実践力のスキルを磨く環境を整えていきたいと思えます。それは、個々の学生を大切に丁寧な実習指導、初心者でも実力のつくピアノ教育、保育場面で使える保育技術などの充実です。学生にとっても成果を実感でき、達成感があるものです。すでにピアノ教育においては集団における鍵盤学習を効果的に行えるML教室ができました。さらに、認定絵本士の資格が取れる講座開設の申請中です。短期大学が発展していくための活動に皆さんと取り組んでいきたいと考えています。

わたしたちの中には、だれ一人自分のために生きる人はなく、

だれ一人自分のために死ぬ人もいません。

(ローマの信徒への手紙第14章7節)

「いっしょにー」



新型コ
ロナウイ
ルス感染
拡大によ
り新年度

からの学生登校が晩春にずれ込み、チャプレンとして、まだまだ

できないまま初夏を迎えようとしていたある日、一人の学生から声を掛けられました。

初夏とは言え、既に日中の陽射しがかなり強くなり始めていたある日、私は陽射しが和らぐ夕刻を待ち、教会前の道路に面した側溝の清掃を行なっていました。側溝に溜まったゴミや粉塵を掃き、隙間から生えている雑草をスコップで抜き取っている私の傍らを、ちょうど下校時刻と重なった多くの学生が通り過ぎていきます。

私が「さよなら！」と声を掛けると、「あつ、チャプレン！さよなら」と言葉を返してくる学生、「下原さんだあ！」と私の名前を覚えていてくれ、積極的に声を掛けてくれる学生、そして、まだ私のことを知らない様子で、私自身も「声を

掛けていいのかなあ」と躊躇し、こちらから声を掛けることができず言葉を変えずこのできなかった学生など、様々な学生とのそれぞれの距離感を感じ、今後の自身のチャプレンとしての働きに希望や期待、不安や覚悟などを抱きつつ、自らの使命を振り返ることのできる静想の間ともなっていました。

そのような中で、数名の学生たちのグループが、「チャプレンだあ！何してるの?！」と声を掛けてくれました。私は、その声に「もう雑草が生える季節だから、掃除してるんだよ。またすぐに生えちゃうけどね(汗)」と返すと、その中の一人の学生が、こう言葉を返しました。「ありがとうございます！」と。

私は、その言葉にハツとしました。私は無意識のうちに、私の言葉への返答として、「暑いけど大変だね」「頑張つて！」などの言葉が学生から返ってくる想定していたのだと思います。しかし、学生から返ってきた想定外の「ありがとうございませす！」という言葉に、私は、とても大切で、とても嬉しいことを気付かされました。

教会の側溝を清掃していた私は、教会の司祭として、教会のために、それを行なっていました。しかし、そのような私に対して、一人の学生

が「ありがとうございます！」と声を返してくれたことで、ぞうだ！この教会は柳城の礼拝堂(チャペル)でもあり、その側溝を清掃している私に学生がお礼を言ってくれるということ、は、その学生自身が、この教会を自分自身にとって関わりのある大切な場所として捉えてくれているからこそ、自分自身のこととしてお礼が言えるんだ！」と察することができました。

そのように感じ、私は、その学生の「ありがとうございませす！」という言葉に、「こちらこそ、ありがとう！」と返ししました。

ニコニコと笑いながら帰路に就く、そのグループの背を見つめながら、私自身の全ての働きは、教会のためであり、同時に柳城のためである。柳城に集う全ての教職員の方々、学生の方々の幸せのためなら、炎天下での側溝清掃も何の苦にもならない」と感じる事ができました。

私はチャプレンとして、自分のためではなく、柳城のために生き、そして、死んでいく使命を与えられたのだと思います。(チャプレン 司祭 下原太介)

同窓会 News

のぞみの会 会長

今年に入り、新型コロナウイルス感染症や、大雨、頻発する地震など、様々な災害が起きています。が、ご自身や近い方が被害に遭われてはいませんか？今、深い悲しみや困難の中にいらつしやる方々に心よりお見舞い申し上げます。

幼稚園や学校がお休みになったり、仕事が在宅勤務や短時間となったりと社会も家庭も「日常」が大きく変わりました。私の勤め先の保育園でも、一時期、家庭で保育ができる保護者には休園の協力をお願いし、少人数保育をしていました。次第にテレビ等で、家庭の方々や子どもたちのストレスが話題となるようになった頃、本部から「オンライン保育を」との指示が出ました。在宅の子どもたちを1時間ほどパソコン画面に引き付けて、保護者の負担を少しでも軽減しようというのです。これからの情報化、自動化していく世



鎮旗 真弓

の中でも、保育や介護、医療は、最後まで人と人が触れ合つてこそ現場だと思っていたのですが、思わぬところで文明の利器の出番となり驚きました。

しかし保育再開となり子どもたちが戻り、握った手のぬくもりや膝に座る重さを感じた時、やはり間違いないのちを慈しみ育て守る現場は「人」なのだと確信しました。そんな尊い仕事を選ぼうとしている若い人たちがコロナに負けず、抱いた夢を叶えられるよう願ってやみません。



わたしは必ずあなたと共にいる。

(出エジプト記3章12節)



旧約聖書の中にモーセという人物が登場します。モー

セが生まれた頃のエジプトでは、奴隷が酷使されていました。モーセ自身も奴隷の家に生まれたのですが、生後まもなく王家に拾われ、王子として成長します。

ある時、モーセは、自分が奴隷と同じ民族であることを知ります。そして、奴隷たちがひどい扱いを受けていることに耐えられなくなり、王家から逃げ出します。しばらく逃亡生活をしていてモーセに、神の声が聞こえてきました。

神は言います。「私は、エジプトの奴隷たちの苦しみ、痛みを知った。彼らをエジプトから救い出す。」そして神はモーセに「民をエジプトから導き出せ」と命じます。しかし、モーセは、そんなことが自分にできるのだろうか、と、不安を訴えます。すると神は、怖気づくモーセに、こう語りかけます。

「わたしは必ずあなたと共にいる。」
この言葉こそ、聖書全体のメッセージ

ジを一言で表現するような、力に満ちたキーワードです。神はいついかなる時でも、私たちと共にいてくださる。不安の中にあつたモーセは、この言葉に促されるように、奴隷であつた民と共に、エジプトを脱出します。

私はこの4月、柳城学院のチャプレンを拝命しました。大学・短大のチャプレンとして働くこと自体初めてなのですが、新型コロナウィルスの影響もあり、自分にこのような大役が務まるだろうかと様々な不安があります。しかし、私以上に、学生の皆さん、あるいは附属園の園児や保護者の方々、そして教職員の方々は、大きな不安の中で、この新学期をスタートしていると思います。

そこで、ぜひ思い巡らしたいのは、そうした不安の中にある私たちに、神は、あのキーワード、不安の中にあつたモーセに語りかけた言葉と同じ言葉を、すなわち「わたしは必ずあなたと共にいる」と、呼びかけておられるということです。神は、私が一緒だ、だから大丈夫だと、語りかけてくださっています。

(チャプレン 執事 相原太郎)

後援会 News

後援会 会長あいさつ



岡田 記代

名古屋柳城女子大学・名古屋柳城短期大学の会員並びに関係者の皆様、日頃から後援会活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。2020年度後援会会長を務めてさせていただくことになりました。何卒よろしくお願いいたします。

さて、今年は創立122年目にあたりますが、めでたく名古屋柳城女子大学が開学され、新たな一歩を踏み出しました。この伝統のある温かい雰囲気包まれた学内で、教育者としての基盤形成だけでなく、豊かな人間性を育む魅力ある大学にあり続けることを願っております。

また一方で、未曾有の事態を乗り越えなければならぬ試練の年のスタートにもなりまし

の精神である「愛をもって伝えよ」に基づいて学ぶべきことがあるのではないかと感じます。

最後に後援会におきましては学生の生活を見守り、今後も皆様のご意見をいただきながら、より良い会の運営に努めてまいります。引き続き後援会へのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2020年度 後援会役員 (敬称略・順不同)

役職名	氏名	学年	委員	池尾 晴美	短大2年
会長	岡田 記代	短大2年	委員	伊藤 初美	短大2年
副会長	中島 順子	短大1年	委員	山田めぐみ	短大1年
会計監査	大橋美香子	短大2年	委員	大井 麻紀	短大1年
会計監査	河村 真江	短大1年	委員	近藤 麻子	短大1年
委員	君島 久恵	短大2年	委員	山田 秀子	短大1年
委員	田嶋裕美子	短大2年	委員	山田 やつか	大学1年
委員	小川 麻希	短大2年	委員	渡邊 陽子	大学1年

附属柳城幼稚園



昨年度末から引き続いてのコロナ禍で開けた2020年度。入園式をなんとか無事終えたその矢先の緊急事態宣言を受け、幼稚園は4月5月と約2か月の休園を選択せざるをえませんでした。先の見えない、また過去に経験したことのない状況を、どう判断しどう対策すべきか、何が正解なのかもわからない中での判断は、本当に胃の痛くなるような日々でした。保育者の大幅な入れ替わりで新しいスタッフは経験豊かな者が多く、本当に希望にあふれてのスタートのはずでした。

そんな中、毎日数名のお仕事の

方の子どもたちを預かり保育で受け入れながら、大変厚い保育を保育者が交代で当たりました。基本的に公共交通機関での通勤の当園は、感染予防の為、残りの保育者は慣れない在宅勤務で、前倒しでの保育準備や日頃の保育の見直しなどを行いました。仲間と顔を合わせて仕事できないことの辛さを味わった保育者は、ようやく出勤可能となった5月中旬、当たり前と思っていた幼稚園に出勤できる喜びを噛みしめていました。改めてこの仕事に対するそれぞれの情熱を確認した保育者たちは、

5月後半の分散登園を皮切りに、6月からの通常保育再開に喜びをもつてそれぞれの職務に当たることができました。遅れてきた新年度スタート。今年度の6月はまるで4月のよう、当初子どもたちは長い期間家で過ごしたことによる若干の甘えなどで、思わぬ子どもたちが泣いたり、暑くなってきた6月の保育のスタートは少々大変でした。それでも、ほどなく慣れていった子どもたちは、ひとつずつ大きくなった喜びや自信で少しずつ成長の姿を見せてくれるようになりま



例年以上に美しく咲き誇る花壇の花々が子どもたちの登園を待ちわびていました。



丸くなったの礼拝ができません。一方向を向いて間隔を開けて座ります。



机も2人ではす向かいに座っての給食です。



オレンジ色の帽子は2歳児教室のちゅうりっぷ組。園児のお兄さんお姉さんたちと自然に交わり遊んでいます。

した。

コロナの影響で異動が遅れたのか、今年度は例年になく年度が始まってからの途中入園が多く、4月82名でスタートした園児数が、一学期の終わりには96名となり9月には102名となります。その後もぞくぞくと入園を控えた満三歳児がいて、幼稚園は少々大所帯となります。そんな中、三密を避けるために限られた空間を最大限利用して、工夫に工夫を重ねた保育体制をとっています。

保育室のパーティションを開け広いスペースを確保し、伝統的な丸くなって集まる礼拝が出来なくなり、やむをえず一方向を向いて間隔を開けて座るようにしました。給食も通常4人掛けを2人ずつはす向かいに座るようにするため、2部制にして交代で食べる苦肉の策をとりました。保育室を行ったり来たりしながら、臨機応変に保育者間で連携を取りながら行いました。これは、保育者間の信頼関係の下連携が必要な事でしたが、今年度新たに加わった保育者の、今までの多くの経験を基に見事な連携でこの緊急事態を乗り切っています。この素晴らしい連携の出来る先生たちは当園の宝であります。そんな連携は子ども

たちの遊びの姿にも見事に反映され、満三歳児から5歳児までの園児は勿論のこと、2歳児教室の週二日通ってくる子どもたちまで一緒にあって、ごくごく自然に交じり合っていて遊んでいます。職員は勿論のこと、子どもたちも学年を越えてみんなの名前を覚え、お互いに助け合い支えあって過ごしていきます。

まもなく一学期を終え、行事の多い二学期に向かっていきますが、三密を避けるために軒並み中止とせざるをえない今年度の保育ですが、運動会を始めそれぞれの行事を、ただ中止に終わらせるのではなく、出来る工夫や配慮をしてアレンジし、行事を含め子どもたちが楽しめる園生活を援助して参りたいと願っています。

来年度柳城幼稚園は、かねてより検討してきた新制度への移行、施設型給付園となります。2015年4月から始まっている「子ども・子育て支援新制度」により、公費支援を受け施設の充実また職員の処遇・配置改善により保育の質の向上を目指します。変わらぬ建学の精神の下、これからも子どもたちの健やかな成長の為、職員一同努力して参ります。

(織田純代 園長)

附属豊田幼稚園



新園舎が完成し、幼保連携型認定こども園になって二年目。

コロナ感染防止のための登園自粛要請期間がありました。豊田幼稚園はできうる感染予防対策を講じながら一日も休園することな

く、『こども園』としての責務を果たしています。

こうした中、豊田幼稚園の園舎が、月刊誌「建築ジャーナル」七月号の『こども施設特集』で2頁にわたって掲載されました。

また、毎月、豊田市近隣に配布される『家庭をつなぐ情報紙PIPO』の八月号の特集記事「失敗しない幼稚園選び」の中で、次のように紹介されました。

「子どもたちをありのまま受け入れ愛されたキリストの愛を基本とする名古屋柳城短期大学の附属幼稚園として、1978年に開設され、昨年4月からは、新園舎も完成し、幼保連携型認定こども園として新たに歩みだしました。自分が愛され受け入れられていると感じ取った子どもは、自分以外の存在に目を向け、人と人が互いに支え合い、愛し合うすばらしさを知っています。」



こうしたメディアに積極的に出すことで、これまで築き上げてきた豊田幼稚園のすばらしさを、さらに広く広めることができることを確信しています。



豊田幼稚園は、これまでのように遊びを中心とした質の高い幼児教育の維持に努めるとともに、地域からの要望の強い0～3歳の子どもの保育、預かり保育等地域の子育て拠点として、これまで以上に地域に愛され、地域に密着した幼稚園として地域社会に貢献しています。

今年度は、コロナ感染防止のために、行事等でも様々な制約を受けています。

例年毎月行っていた「誕生会」は四月と五月は実施できませんでしたが、登園自粛要請を解除した六月に、それぞれの誕生会を保護者と共に祝うことができました。

奇跡が起きたサマーキャンプ

年長組のサマーキャンプも7月21日に全職員総出で、実施するこ

とができました。園内のいたるところにある課題を解決しながら魔法の鍵を探していくミステリー。六つのグループがそれぞれ必死になって活動する姿に私たち大人も感動しました。フィナーレはファイヤーの予定。刻々と迫る雨雲とに

らめっこしながら、「ファイヤーは、中止。火をつけるセレモニーだけはやろう」という決定。今回は、卒園生のお父さんによる魔法の着火を準備していたので「火だけはつけよう」と園舎の中から願を込めたおまじない「ちんぷいぷい」火がじわじわと燃え上がる。同時に、雨も上がってきました。園の上空だけ雲がないのです。まさに奇跡！全員が園庭に出てきて、ファイヤーを囲っての喜びのフォークダンスです。ここでも、感動がいっぱいでした。

この活動は、単なる一日の行事でなく、毎日の活動の中に少しずつプログラムを組み入れ、子どもたちが自ら動き出すことを目指した取り組みです。自分たちで築き上げた活動だからこそ、終わった後の目の輝きが違うのです。

豊田幼稚園では、子どもたちの

自ら動き出す力を引き出すために、今後も職員保護者一体となって、取り組みを進めていきます。
(澤田三三夫 園長)





附属三好丘
聖マーガレット幼稚園

戸外遊び

今年度は始業式・入園式を終え、コロナ禍で園生活が始まらず、先生たちは子ども達が登園する日を楽しんでいました。6月になり幼稚園に登園できるようになると、家で過ごす事が多かった子ども達は、室内でも園庭でも



思い切り体を動かして遊び、お友達と一緒に遊ぶ喜びを感じているようでした。

また園生活に慣れてくると、自分の事を自分でやろうとする姿や集団生活での約束をお兄さん、お姉さんから教わり、遊びを真似し、どんどん遊びが広がってきています。

毎年当たり前のように行われていた事が出来ずに制限されてしまいう日々ですが、子ども達は、例年と変わりなく安心できる場所や友達を見つげ過ごしています。

(年少・岡本)

水遊び

今年度はコロナの影響もあり、大きなプールでの水遊びは中止になりました。その代わり園庭に小さなプールやタライを並べて水を入れ、水遊びをしたり、お砂場に水を入れて泥んこ遊びを沢山楽しみました。毎朝水を張るのは年長児



小さい子たちのために水遊びの準備をしてくれました。そして、準備ができると年中、年少、満3歳のお友だちも水着に着替え、園庭に出て水遊びをします。友だちと水をかけあい水の気持ちよさに喜んでいる子や、自分で作った水鉄砲

の遊びを見て真似してみたり、年長の子は自分の水鉄砲を年少の子に貸してあげたりと異年齢で様々な関わりがあり、一つの遊びから多くのことを学んでいるようでした。夏にしかできない遊びをみんなで楽しむことが出来ました。

(年中・多田)

野菜栽培

いつもは子ども達と一緒に植えている夏野菜ですが、今年度は新型コロナウイルスで休園だったため先生たちが植えました。休園期間が明けて子ども達も芽がでてきた時には種だった人参も芽がでて苗から植えたキュウリやトマト・ナス・オクラなども少し大きくなり子ども達も「何が出てくるかな」や「これ、ナスだよ」と葉を見て自慢気に言う子もいて朝から大騒



ぎでした。年長組や年中組のお当番さんが毎日水やりをし、7月になると実が熟し「赤いトマトだ!」「こっちは黄色いトマト!」と言ったり「お家の畑にもあるよ」などと興味をもち、いろいろ観察したり葉がしおれていると「喉が乾いているのかな」と心配する子もいました。収穫した夏野菜は、皆さまの恵みに感謝してみんなでおいしくいただきました。

(年中・土池)

キャンプファイヤー

終業式の夕方に年長組だけが登園してのキャンプファイヤー。ワクワクしながら集まってきた子ども達に待っていたのは「マーガレットクエスト」という宝箱の鍵をゲットするゲームでした。鍵を

手に入れるには年に1度しか現れないモンスター達とのゲームに勝たなければなりません。子どもたちはみんな真剣でした。怖いモンスターを見て泣きそうな子も我慢をしていました。結果は見事10個の鍵をゲットして宝箱を開けることができ、中に入っていた「勇者のメダル」を全員が胸につけることが出来たのです。ゲームの後は夜の給食を食べ、少し暗くなってきた園庭でファイヤータイム。♪燃えろよ燃えろ…を歌いながら代表の子がつけてくれたファイヤーを囲みながらダンスをしました。辺りが暗くなった頃からは先生たちのトーチトワリングを観たり、吹き出し花火やナイアガラの滝の花火を観たりと楽しい時間を過ごしました。

(年長・林)



2019年度 会計報告

資金収支状況

(単位：千円)

科目		2018年	2019年
収入の部	学生生徒等納付金収入	477,189	453,815
	手数料収入	8,283	8,232
	寄付金収入	7,956	14,923
	補助金収入	431,568	276,555
	資産売却収入	2,156	1,656
	付随事業・収益事業収入	45,157	42,630
	受取利息・配当金収入	102	100
	雑収入	12,096	27,098
	借入金等収入	247,000	0
	前受金収入	40,425	35,405
	その他の収入	174,597	265,329
	資金収入調整勘定	△ 288,408	△ 79,745
	前年度繰越支払資金	1,383,570	1,257,129
収入の部合計	2,541,695	2,303,131	
支出の部	人件費支出	579,787	608,270
	教育研究経費支出	274,492	192,874
	管理経費支出	80,799	96,141
	借入金等利息支出	178	1,091
	借入金等返済支出	9,270	4,830
	施設関係支出	541,581	454,899
	設備関係支出	18,135	143,502
	資産運用支出	1,200	1,200
	その他の支出	203,384	434,250
	資金支出調整勘定	△ 424,264	△ 399,155
	翌年度繰越支払資金	1,257,129	765,226
	支出の部合計	2,541,695	2,303,131

〔2019年度決算状況〕

- 収支の状況：学生減により、学生生徒納付金が減少し、2019年度の事業活動収入は特別収入の施設設備補助金 2,264 千円を含み、824,309 千円、事業活動支出 1,032,085 千円、基本金組入前当年度収支差額は△ 207,776 千円となった。教育活動による資金収支差額は△ 178,742 千円、事業活動による教育活動収支差額は△ 193,703 千円と共に大きくマイナスとなった。要因として、学生減他、人件費の増加、さらに四年制大学開学に伴う短大も含めたキャンパス整備に係る経費部分が膨らんだ事も大きい。
資金収支による繰越支払資金は 765,226 千円で、資金の増減としては、大学・短大のキャンパス整備工事及び附属豊田幼稚園舎改築工事による前年度未払金もあり、前年比 174,653 千円の減少となった。
- 貸借対照表：総資産額は 4,394,330 千円となり前年対比 230,750 千円減少した。固定負債は、附属豊田幼稚園舎改築資金借入金 233,920 千円を含め 374,290 円、流動負債は、399,675 千円の未払金があり 10,744 千円減少した。

〔学院：事業活動収支差額の経年変化〕

- **事業活動収入**
学生生徒等納付金、補助金などの学校法人の負債とならない収入
- **事業活動支出**
人件費、消耗品費、光熱水費などの消費する支出及び資産の消費額
- **基本金組入前当年度収支差額**
事業活動収入－事業活動支出
- **事業活動収支差額比率**
基本金組入前当年度収支差額÷事業活動収入。率が高いほど自己資本が充実していることを示す。少なくとも、10%以上が望ましい。

※ 2015年度より学校会計基準が改正となり、帰属収入→事業活動収入、消費支出→事業活動支出と名称変更となりました。

(単位：百万円)

科目	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
事業活動収入	1090	961	943	1032	935	842	864	993	984	824
事業活動支出	762	819	824	857	835	846	841	906	1100	1032
基本金組入前当年度収支差額	328	142	119	175	100	-3	24	87	-116	-207

事業活動収支状況

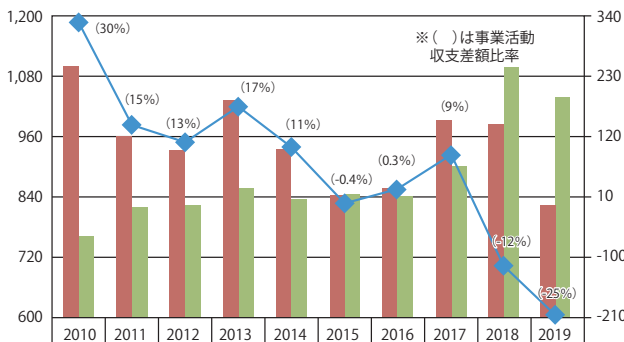
(単位：千円)

科目		2018年	2019年	
教育活動収入	学生生徒等納付金	477,189	453,815	
	手数料	8,283	8,232	
	寄付金	7,724	14,769	
	経常費等補助金	222,098	274,291	
	付随事業収入	45,157	42,630	
	雑収入	13,398	27,368	
	教育活動収入計	773,850	821,108	
	教育活動支出	人件費	577,195	612,444
		教育研究経費	365,303	298,702
		管理経費	87,483	103,665
徴収不能額等		0	0	
教育活動支出計	1,029,982	1,014,811		
教育活動外収入	受取利息・配当金	102	100	
	その他の教育活動外収入	0	0	
	教育活動外収入計	102	100	
	教育活動外支出	借入金等利息	178	1,091
その他の教育活動外支出計		0	0	
教育活動外支出計		178	1,091	
特別収入	資産売却差額	300	0	
	その他の特別収入	210,023	3,100	
	特別収入計	210,323	3,100	
	特別支出	資産処分差額	70,797	16,182
その他の特別支出		0	0	
特別支出計		70,797	16,182	
基本金組入前当年度収支差額	△ 116,681	△ 207,776		
基本金組入額合計	△ 461,659	△ 208,822		
当年度収支差額	△ 578,341	△ 416,598		
前年度繰越収支差額	△ 28,240	△ 401,643		
基本金取崩額	204,938	0		
翌年度繰越収支差額	△ 401,643	△ 818,242		

貸借対照表の推移

(単位：千円)

科目		2018年	2019年
資産の部	固定資産	3,125,416	3,589,362
	流動資産	1,499,664	804,967
	(内、預金)	1,257,129	765,226
	資産の部 合計	4,625,081	4,394,330
負債の部	固定負債	386,519	374,290
	(内、借入金)	247,000	233,920
	流動負債	483,567	472,823
	負債の部 合計	870,087	847,113
基本金の部合計	4,156,637	4,365,460	
翌年度繰越収支差額	△ 401,643	△ 818,242	
負債及び純資産の部合計	4,625,081	4,394,330	



2020年度入試結果

新たに名古屋柳城女子大学が加わった両大学の入学者は、名古屋柳城短期大学保育科105名、専攻科保育専攻15名、名古屋柳城女子大学こども学部こども学科35名となりました。この結果は、両大学ともに大変厳しい数字です。18歳人口の減少、保育者の待遇面を含めた職場環境の問題点がマスコミ等で報道されるなど、厳しい外部環境にさらされていることも大きな要因と考ええます。ただ、これらの外部環境を打ち破る力を柳城は持っていることを確信しています。

新たな柳城がスタートした今、多くの卒業生、これまで柳城に関わってこられましたみなさまが築き、育ててこられた柳城の歴史と伝統を絶やすことなく、新たな「柳城」を全学挙げて作り上げ、学生の確保に邁進してまいりたいと思います。

毎年、高校生から本学卒業生の方に勧められたという話をお聞きます。身近に保育・幼児教育への進学を希望される方がお見えになりましたら、本学への受験をお勧めいただければ幸いです。その際には、入試広報課へご一報いただければと思います。

2021年度入試概要

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大によりオープンキャンパスに日程変更、ライブ配信などを行ない、少しでも本学をPRできる手段を講じています。また、文科省の通達により本年度より入学試験の形態も大きく変更いたしました。受験生の資質を多面的・総合的に評価するため、口頭試問や提出書類の

評価を実施するなど今までにない入試改革を実施いたしました。A O入試・推薦入試、一般入試のほかに幼稚園や保育所などの園長先生に推薦をいただく入試を新たに実施いたします。この入試の定着には少し時間がかかることも予測されますが、保育への進学を希望される方がお見えになりましたら、お話をいただければと思います。また同窓生推薦も今までどおり実施してまいります。

本学を卒業されたお方のお子様、お孫様、兄弟姉妹の方を推薦していただく入試です。特にこの入試は、合格者のすべての方に対して、入学金が免除される特典があります。

入試に関する相談やお問い合わせをお受けしております。お気軽にお電話ください。(入試広報課)

名古屋柳城短期大学

試験区分	出願期間 <small>(必着)</small> 最終日のみ書類の持ち込み可	入学試験日	合否発表日 (合否発送日)
学校推薦型選抜	推薦A入試	2020年11/2(月)~11/13(金)	11/21(土) 12/1(火)
	指定校入試	2020年11/2(月)~11/13(金)	11/22(日) 12/1(火)
	キリスト教系高校推薦入試	2020年11/9(月)~11/20(金)	11/28(土) 12/3(木)
	推薦B入試	2020年11/9(月)~11/20(金)	11/28(土) 12/3(木)
総合型選抜	同窓生推薦入試	2020年11/9(月)~11/20(金)	11/28(土) 12/3(木)
	キリスト教会推薦入試	2020年11/9(月)~11/20(金)	11/28(土) 12/3(木)
	園長推薦入試	2020年11/9(月)~11/20(金)	11/28(土) 12/3(木)
一般選抜	AO選抜C入試	2020年11/23(月)~12/4(金)	12/12(土) 12/17(木)
	AO選抜D入試	2021年2/22(月)~3/3(水)	3/10(木) 3/12(金)
一般選抜	一般A入試 [特別奨学生選抜試験]	2021年1/6(水)~1/25(月)	2/2(火) 2/3(水) 2/9(火)
	一般B入試	2021年2/12(金)~2/18(木)	2/25(木) 2/27(土)
社会人入試	2021年1/6(水)~1/25(月)	2/2(火) 2/9(火)	2/9(火)
海外帰国生徒入試	2021年1/6(水)~1/25(月)	2/2(火) 2/9(火)	2/9(火)

名古屋柳城女子大学

試験区分	出願期間 <small>(必着)</small> 最終日のみ書類の持ち込み可	入学試験日	合否発表日 (合否発送日)
学校推薦型選抜	推薦I入試	2020年11月2(月)~11月13(金)	2020年11月21(土) 12月1日(火)
	指定校入試	2020年11月2(月)~11月13(金)	2020年11月22(日) 12月1日(火)
	キリスト教系高校推薦入試	2020年11月9(月)~11月20(金)	2020年11月28(土) 12月3日(木)
	推薦II入試	2020年11月9(月)~11月20(金)	2020年11月28(土) 12月3日(木)
総合型選抜	同窓生推薦入試	2020年11月9(月)~11月20(金)	2020年11月28(土) 12月3日(木)
	キリスト教会推薦入試	2020年11月9(月)~11月20(金)	2020年11月28(土) 12月3日(木)
	AO選抜III入試	2020年11月23(月)~12月4(金)	2020年12月12(土) 12月17(木)
	AO選抜IV入試	2021年2月22(月)~3月3(水)	2021年3月10(水) 3月12(金)
一般選抜	一般I入試 [特別奨学生入試]	2021年1月6(水)~1月25(月)	2021年2月2(火) 2月3(水) 2月9(火)
	一般II入試	2021年2月12(金)~2月18(木)	2021年2月25(木) 2月27(土)
社会人入試	2021年1月6(水)~1月25(月)	2021年2月2(火) 2月9(火)	2月9(火)
海外帰国生徒入試	2021年1月6(水)~1月25(月)	2021年2月2(火) 2月9(火)	2月9(火)

マーガレット・ヤング基金

収支報告 2020.3.31 時点

項目	(円)	備考
収入	12,405,596	(募金金額) - (手数料)
支出	1,560,000	2018、2019年度計
残高	10,845,596	

引き続き温かいご支援をお願いいたします

マーガレット・ヤング基金 延べ数等

延べ件数：708件

寄付金総額：15,620,495円

マーガレット・ヤング基金給付奨学金制度利用者

2018年度：5名 @120,000 × 5=600,000円

2019年度：8名 @120,000 × 8=960,000円

※ 2020年度：短大1名決定 (大学対象者0名)

過年度に決定を受けていた者は2020年度より開始した国の修学支援制度対象となり、規程上併給不可のため人数が減少した。

2019年度 就職状況

た。

2019年度は保育科、専攻科保育専攻の2学科合わせて175名が卒業・修了しました。そのうち157名が就職を希望し全員が就職をすることができました。

就職先の種別を見ていくと、保育職が全体の98.7%を占めました。そのほとんどが正規職員として採用されました。

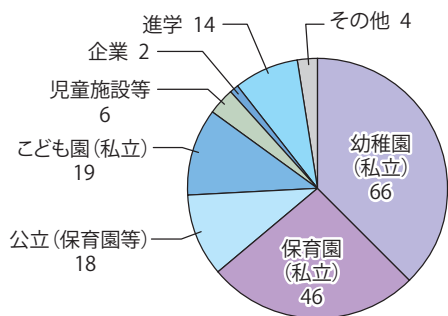
2019年度も昨年度に続き、保育の求人多数(幼稚園・保育園・こども園の求人数1,375件)いただくことができました。昨今、社会問題になっている保育者不足を背景に、幼稚園教諭、保育士採用の求人は昨年度同様に増えていきます。少子高齢化や女性の社会進出が進む現状において、保育者に対する期待はこれから益々高まっていくことと思われます。そのような中、学生は保育者になる夢を叶えるため、真摯に就職活動に取り組みました。一口に幼稚園、こども園、保育所、施設と言っても園・施設によってそれぞれ個性があります。学

生は『園・施設研究』を重ねて自身の考えや思いにあつたところを探し、積極的に採用試験に臨んでいました。努力が実り、皆が結果を出せたことを心から称賛したいと思います。今後保育者としてそれぞれの職場で充実した人生を歩んでもらえることを祈念しています

保育現場の先生方からは「柳城は質の高い保育者を育てている。」との評価をいただき、多くの園の先生方から柳城生を採用したいという声をいただいています。先輩たちが築き上げてきた古き良き伝統をこれからの柳城生たちも身に付け、立派に成長して社会にはばたいてほしいと思っております。少しでもその力になれるように就職課一同研鑽していきたくと考えています。

(就職課)

2019年度卒業生 175人



2020年3月31日現在

	卒業生数 (人)	就職希望者 (人)	就職率 (%)	進学者 (人)	就職希望なし (人)
保育科	160	142	100	14	4
専攻科保育専攻	15	15	100	0	0
計	175	157	100	14	4

柳城学院「中期計画」について

柳城学院は、キリスト教に基づく教育の場として名古屋市およびその周辺地域からの信頼を受け、多くの卒業生を輩出し、その伝統によって維持されてきました。それは現在でも学院にとって、重要な力となっています。しかし、これからの発展のためには、その上に、新たな柳城学院を創り出していくことが必要であると考えます。そして、危機感を持つだけではなく、実際に行動を始めることが肝要です。中期計画は、その第一歩を含む、基本的な戦略および具体的な計画です。この計画は、未来のために方向を定め、その基盤を確立するためのものです。

り、さらに厳しい財務状況に直面する可能性もあります。しかし、これらの困難を克服し、伝統の上に新しい学院像を構築することを基本戦略として、実現のためのアクションプラン(行動計画)を示すものです。

本学院では大学及び短期大学において、その建学の精神である「愛をもって仕えよ」に基づいて社会に貢献できる人材を育成する教育を行い、幼稚園では、「愛に満ちた心を育てる」ことを motto に教育を行います。その実績を大切にしつつ、今後はその上に、時代に対応した具体的な取組を行い、魅力のある新たな柳城学院のイメージを生み出し、ブランド力を強化します。その過程では、過去の慣例を大幅に見直す必要もあ

本学院のミッションである「キリスト教精神に基づいた『愛をもって仕えよ』の精神をもって、地域ならびに人類社会の福祉と発展に寄与しうる人材を育成する」ことを実現していきます。具体的なイメージとして次の5点が上げられます。

- ①地域の保育を目指す者にとっての最良の養成機関。
- ②地域における保育、子育て支援の実践的な取組と研究の拠点。
- ③地域の現職の保育者の継続的な学びの拠点。
- ④キリスト教精神に基づく社会貢献力育成の拠点。
- ⑤安定した財務基盤を持つ学校法人。

本学院は、上記の基本戦略に基づく取組が学院全体で実施されるよう、本学院が設置する学校を支援し、導くこととしていきます。

(法人事務局長 中村博文)

幼児教育研究所 子育て支援「りゅうじょう広場」の リニューアルオープンに向けて

幼児教育研究所では、名古屋柳城女子大学の開設に伴い内容等を見直し、2020年度より名称を子育て支援「りゅうじょう広場」としました。キッズルームを自由開放する「すくすくタイム」(0・1歳児対象)では、目標の地域貢献と学生の学びの場であることを再確認し、乳児保育のあり方や学生たちの見学や参加できる機会を増やす新たな取り組みを考えました。

保育では、ゆったりと流れる自由な遊び時間を大切にし、0歳の日、1歳の日、0歳児・1



歳児混合の曜日を設け、親子ともども穏やかな気持ちで過ごせる場所を目指します。学生たちは、気軽にキッズルームを訪れることができるように授業で子育て支援の学びを深め、実際にキッズルームで受講するなど、環境に慣れ親しむことができますようにしております。キッズルーム使用前や後には、掃除担当を輪番制としその日の担当学生が床拭きや消毒をして、いつでも0歳児・1歳児親子が遊びに来ても良いように準備しております。常駐するスタッフの中には本学保育専攻学生(有資格)もいます。

今年度はコロナ禍で再開期日は未定ですが地域の子育て支援等に係る企画調整担当の方と情報交換を重ねることができ、今後に繋がる手応えを感じております。引き続き、魅力ある「りゅうじょう広場」となるよう努めてまいります。

(榎戸裕子 研究所長)

東郷町と名古屋柳城女子大学・名古屋柳城短期大学は 相互連携に関する協定を締結しました

2020年9月1日(火)東郷町役場において、東郷町と名古屋柳城女子大学・名古屋柳城短期大学の相互連携に関する協定調印式が行われました。井俣憲治町長と菊地伸二学長が協定書に署名しました。当日は東郷町在住の本学学生も2名出席して、和



やかな雰囲気の中での調印式となりました。相互連携は子育て支援教育・保育等の分野において人的・知的資源の交流を図ることにより、地域社会の発展と人材育成に寄与することを目的とします。具体的な連携内容については、次のとおりとなります。

- (1) 子育て支援等社会福祉の向上に関すること。
- (2) 教育・保育の人材育成に関すること。
- (3) 安心して子育てができるまちづくりに関すること。
- (4) 保育士等の人材確保や学生の

- (5) 実習受け入れ、ボランティア参加に関すること。
- (6) その他双方が必要と認めること。

東郷町は9月に大型ショッピングセンターも開店して、宅地開発が進み、今後子育て世帯の人口増加が見込まれています。それにより、保育に関する質及び量、子育て支援施策の充実も不可欠となると思われまます。

今回の相互連携協定締結を機に、本学が保育者養成校としての地域貢献とともに、学生の学修、実習、保育ボランティア、就職活動等の充実、発展に繋がることが期待されます。

(法人事務局)

大学等における修学支援について

今年度4月より国の「高等教育の修学支援新制度」がスタートし、支援制度の対象機関として、名古屋柳城女子大学・名古屋柳城短期大学も認定されました。

この制度は、意欲と能力のある学生が、経済的理由により修学を断念することがないように、一定の要件を満たした学生に、国が「授

業料および入学金の減免」と「給付型奨学金の支給」を併せて支援する制度です。

支援の対象者は、世帯収入や資産の要件を満たしているかという「家計基準(住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯)」や、学ぶ意欲があるかという「学業基準(1年次・高校の評定平均値が3.5

以上、2年次以上・GPAが上位1/2以上)」等の要件を満たす学生となっています。

制度の詳細については、文部科学省のHPをご確認ください。

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm

学生支援課でも、本制度に関する相談やお問い合わせをお受けしております。お気軽にお電話ください。

(学生支援課)

キャンパス整備工事 完了

長年の念願であった、学生食堂（キッチンほらべこ）とラーニングコモンズ備えたカフェ棟建設を皮切りに、魅力的なキャンパスにするための整備工事を約3年間かけて行い、2020年3月に四年制大用



改修後の1号館と中庭



正門より5号館を臨む

校舎である5号館まで完成いたしました。

これらの整備は2016年から構想が開始されましたが、その後、四年制大開設を決定し、それに合わせた準備が始まるなど、学院にとって

大きな変化の時でした。途中での計画変更や、度重なる工事への現場での対応を、学生や教職員、また柳城学院に關係する多くの方々の理解と協力を得て実施す

ることができ、皆様には心より感謝いたします。

以下、完了した主な工事を列記いたします。

- ・校舎増築に備えたインフラ整備（キュービクル取替、水道、L A N等）
- ・カフェ棟建設（学生食堂、ラーニングコモンズ）
- ・学生会館に防音室を設置
- ・学生ロッカー棟解体と、校舎内への学生ロッカー室の設置
- ・美術演習室、栄養実習室の改装と、1号館（旧部分）の耐震補強工事、外壁塗装工事
- ・1号館へのピアノ演習環境集約と研究室の整備（四年制大対応）
- ・事務所の一体化、会議室の整備

- ・教室へのパーテーション設置（2分割可能に）
- ・2号館1階への、共同学習室設置
- ・南側ブロック塀耐震改修工事
- ・中庭改修工事（芝生化、幼児教育を意識した環境整備）

課外活動紹介

2019年度は7つの団体が、園芸活動やオープンキャンパスでの発表など学内での活動に加え、学外のイベントにも参加し様々な活動を行いました。

中でも、NPO法人が行う福祉施設等へ食品を届けるフードバンク活動に参加したり、尾張学園との高大連携協定の一環として豊田大谷高校の文化祭へ参加するなど、学外団体と連携しての活動や、他大学の学生とバドミントンの親善試合を行うな

- ・新5号館（四年制大用校舎）建設
- ・各建物、教室・部屋番号の刷新（南から1号館〜7号館に）
（法人事務局）

ど、学外での活動が活発になってきた年でもありました。

今年度は、新型コロナウイルスの影響のため、思った活動ができず困惑している学生の姿もありますが、既存の団体に加え、新しく日本舞踊をはじめとする3団体が設立されました。今後、短大と四大の垣根を越えて、学生交流の場として、課外活動が盛り上がっていくことを期待しています。

（学生支援課）

図書館のリニューアル

四大設置申請時の計画に基づき、この八月、図書館の改修工事を行いました。その一部分を紹介いたします。

申請にあたり必要とされたのは、論文を書くための学習スペース（個人学習のできる環境）を増やすということでした。これまでと同じ面積の中でそのようなスペースを作るため、既存の大型閲覧机に仕切りを設け、5台ある一人用機の設置場所を変更する等しています。あわせて家具の一部を新調し、床の張替えも行いましたので、閲覧室の雰囲気はだ

いぶ変わったかと思えます。改修後

のもうひとつの大きな変化は、ブックデザインシステム（磁気による亡失防止システム）の導入による、閲覧室とラーニングコモンズの一体化です。ラーニングコモンズで図書館の本を使う場合、これまでは貸出し手続きを要しましたが、改修後は何も手続きをせず、閲覧室の本を直接ラーニングコモンズに持って行くようになりました。

今回の図書館のリニューアルには、学習の内容や方法によるゾーニングを、より明確にするという効果

特別給付奨学金「1年次奨励奨学生」

6月17日に名古屋柳城短期大学特別給付奨学金「1年次奨励奨学生」の表彰式が行われました。「1年次奨励奨学生」とは1年次の学年末までのGPA順位が上位10位以内の者

で、他の学生の模範となる学生です。今年度は、残念ながら新型コロナウイルス感染症予防のため、学長室にてマスク着用での表彰となりましたが、1位から10位まで11名が認定されました。

奨学生のみなさんおめでとうございます。2年次も引き続き頑張ってください。

- ・曾我 美怜さん・肥田このえさん
- ・大橋由美子さん・早川 幸希さん
- ・喜多亜里紗さん・安永愛友香さん
- ・西澤詩央里さん・長谷川結生さん
- ・須田 里歩さん・草薙 春那さん
- ・谷口二千夏さん

新任教職員紹介 就任にあたっての抱負

大 学

◆柳城女子大学 教授 豊田 和子
名古屋柳城女子大学で「保育原理」「保育者論」



「保育者論」

等の科目担当の教員として、併せて副学長として就任しました。柳城学院の長い歴史で築かれた伝統を受け継ぎ、新しい時代の保育者養成の期待に添えるよう努力してまいりたい所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

◆柳城女子大学 准教授 藤塚 岳子
今年度から名古屋柳城女子大学に務めさせていた



だ

くことになりました。私は公立幼稚園に35年余り子どもたちの世界を共有し、一人一人の内面のつゆやきを理解しようと記録を書きましました。本年度も学生の学びに応答していく授業を展開したいと考えています。

◆柳城女子大学 教授 小野 隆
私が柳城を知ってから40年が経ちましたが、ここに



新たな御縁を頂き、温かく迎えて下さった教職員の方々と共に、真面目で御茶目な四大の新生活や短大生たちに接する中で、健康教育分野での私の経験を学生の力と変えられる様にしたいと考え、身の引き締まる想いです。

◆柳城女子大学 准教授 青山 佳代
保育者養成について歴史的に捉える研究をしています



です。大学でのこども学フィールドワークや実習指導を受け持つなかで学生が保育者としてめきめき成長していく姿に、柳城がもつ幼児教育の伝統をひしひしと感じています。これからよろしくお願

短 期 大 学

◆柳城短期大学 教授 若杉 雅夫
名古屋柳城短期大学には、非常



勤講師として昨年度後期からお世話になり、本年度から、美術系科目の専任教員として勤めさせていただくことになりました。

長い教員生活の総決算になるこの時に、百二十年の伝統あるこの学び舎で教育に携われることに喜びを感じております。

◆柳城短期大学 准教授 関 綾子
保育科にて、主に言葉



業を担当致し

ております。「健やかでバランスのとれた……」のあとは、「食生活」などをイメージすることが多いと思いますが、保育者を目指す皆さんが「健やかでバランスのとれたことば」を身につける瞬間が見られる日を心待ちにしています。

◆柳城短期大学 講師 長井 典子
今年度より



着任しました長井典子です。専門は「音

楽」で、ピアノの演奏と子どもの表現活動を研究しています。長らく関西で活動してきましたが、名

附 属 幼 稚 園

◆柳城幼稚園 教諭 三田奈津子
今年度より



柳城幼稚園でお世話になることとなります

した、三田奈津子と申します。幼い頃から就きたいと思っていた幼稚園職だからこそ、自分の持つ力を出来る限り発揮し、誇りを持って働いていきたいと思っております。愛によって育っていく子どもたちを、私自身も愛を持って保育していきたいです。

◆豊田幼稚園 園長 澤田三三夫
四月より園長という重責を拝命



いたしました。これまでの経験（38年間の公立学校勤務）を生かし

ながらも、これからの第一の人生と考え、園長としての職務を全うする所存です。

◆豊田幼稚園 教諭 正木 祐子
3月に柳城



短大を卒業し、4月から柳城豊田幼稚園で勤めさせていただくことになりました。

元氣いっぱいな子どもたちに囲まれます。柳城で学んだキリスト教精神を心に刻み、愛をもって人と接することを大切にしながら、保育者として、そして一人の人間として成長していきたいと思っております。どうぞよろしくお願

◆豊田幼稚園 教諭 谷口 詩歩
今年度より柳城豊田幼稚園に勤

めさせていただくことになりました。元氣と笑顔が絶えない年中組の子どもたちと毎日楽しく過ごしております。



柳城短期
大学で学ん
だ「愛をもつ
て互いに仕え

よ」の精神を忘れずに常に愛情を
持つて子どもたちと接していきま
いと思っています。どうぞよろしくお
願いいたします。

◆三好丘聖マーガレット幼稚園

副園長 加藤 千夏



幼稚園での
勤務後、保
育者養成校の教
員となりました

たが、再び子どもと関わる生活が
したいと願い、赴任いたしました。
子ども達はもちろんのこと、ここ
に集う保育者も保護者も、キリス
トの愛に満たされ、ひとり一人の
持つ賜物が発揮できる様、努めて
参ります。

◆三好丘聖マーガレット幼稚園

教諭 筒井 葉月



今年度から
年長児の担任
をさせて頂い
ています。ま

だ迷ってしまうこともありませ
が、周りの先生方を見て様々なこ
とを学ばせて頂き、自分の力にし
ていきたいと思えます。そして、

子どもたちと共に楽しく成長して
いけるように精一杯頑張ります。
よろしくお願い致します。

◆三好丘聖マーガレット幼稚園

教諭 大津 朱理



今年度から
年少児の担任
をさせて頂い
ています。慌

ただしく過ぎる日々の中で子ども
達の笑顔や反応、言葉などに励ま
され、毎日楽しく保育をすること
ができています。慣れないことも
多々ありますが、幼稚園生活での
発見や出会いを大切に、子ども
達と共に成長していきたいです。
よろしくお願い致します。

◆三好丘聖マーガレット幼稚園

教諭 水野 倫子



昨年度まで
臨時教諭とし
て働かせて頂
いていました

が、今年度より特任教諭として勤
務する事になりました。久しぶり
に担任を受け持つ事になり緊張と
不安で一杯でしたが、子ども達の
笑顔に癒されています。子ども達
にパワーを沢山もらって楽しく保
育をしていきたいと思えます。

学院人事

〔退職〕

2020年3月31日付

〔法人〕

職員 山本 将
職員 高橋 達也

〔短大〕

学長 長縄 年延
准教授 山脇 眞弓

准教授 内山 尚美

職員 岩田 牧夫

職員 渡辺 敏光

〔柳城幼稚園〕

教諭 丹羽 奈津
教諭 吉川 惟奈

〔豊田幼稚園〕

園長 加藤 明宏
教諭 福田 梨英

〔三好丘聖マーガレット幼稚園〕

教諭 眞野重里紗
教諭 寺野 晴香

教諭 生熊 友里

〔採用〕

2020年4月1日付

〔大学〕

教授 小野(小林)隆

教授 豊田 和子

准教授 青山 佳代

准教授 藤塚 岳子

〔短大〕

教授 若杉 雅夫
准教授 関 綾子

〔柳城幼稚園〕

講師 長井 典子
教諭 三田奈津子

〔豊田幼稚園〕

園長 澤田二三夫

教諭 谷口 詩歩

教諭 正木 祐子

〔三好丘聖マーガレット幼稚園〕

副園長 加藤 千夏
教諭 大津 朱理

教諭 筒井 葉月

教諭 水野 倫子(特任)

〔昇任〕

2020年4月1日付

〔法人〕

法人事務局長(大学・短大事務
局長、大学・短大総務部長兼務)

中村 博文

法人事務局長次長(内部監査室長・
企画室長・IR室長・就職課長
兼務)

大澤 弘毅

学長 菊地伸二

〔大学・短大〕

学長 菊地伸二

教学部長(教務課長・学生支援
課長兼務)

種市 淳子

経理課長 福田 郁子

総務課長 加藤 実治

学生支援課長補佐(課長待遇)

樺木真理子

就職課長補佐(課長待遇)

早川美智代

学生支援課主任 細川 領

〔短大〕

教授 榎戸 裕子

〔再雇用(特任)〕

2020年4月1日付

〔大学・短大〕

学長室(法人事務局兼務)

高橋 達也

総務課 岩田 牧夫

(本年6月末で退職)

経理課 渡辺 敏光

(本年6月末で退職)

理事・監事・評議員

2020年6月5日付

理事長

菊地 伸二

理事

澁澤 一郎

土井 宏純

中尾 志朗

成田 朋子

日野 忠市

平松ちづ代

中村 博文

監事

伊藤 秀章

塚田 一宣

評議員

岡田 記代

織田 純代

芝田 郁子

菊地 伸二

鎮旗 真弓

土井 宏純

西原 廉太

中島 順子

下原 太介

中尾 志朗

山田やつか

渡邊 陽子

成田 朋子

日野 忠市

平松ちづ代

髷櫛久美子

宮澤 俊夫

諸岡 研史

中村 博文

附属幼稚園情報

柳城幼稚園 子育て支援情報

たんぽぽ組

- 月1～2回程度
- 10:00～11:30
- 電話予約 無料
- 2歳～就園前までの子どもと保護者の集いの場。自由に遊びながら、季節に応じて製作やリズム遊びなど体を動かすことも取り入れている。幼稚園で提供されるおやつを味わい、幼稚園の雰囲気や活動を垣間見、幼稚園選択の参考とする。

マミークラス

- 月1回程度
- 10:00～11:30
- 電話予約 無料

- 2歳までの子どもと保護者の交流の場。遊戯室でゆったりと過ごしながら同じ年代のお子さんを持つ保護者同士が交流し子育ての悩みを共有する。おやつもいただき、幼稚園の雰囲気を垣間見る。

子育て相談

- 指定日やそれ以外の日にも、子育ての悩みや就園に向けての悩みや相談を受け付けます。
- 電話にて要予約。

園庭開放

- 年間5～6回程度開催
- 土曜日の9:00～11:00まで園

庭にて親子で自由遊び。おやつも提供し、紙芝居や大型絵本などの時間もあり。

- 雨天中止

預かり保育

- 子育て支援の一環として、在園児対象に毎日保育後（14:00～17:00）に保育します。おやつもいただきゆったりのおんびり異年齢で遊びます。1回500円（月極5,000円）
- 夏休みも8:30～17:00まで別途料金で行います。



豊田幼稚園 子育て支援情報

あそびば（地域に開かれた遊び場開放）

- 原則として毎週木・金曜日
- 16:00～17:30

にじいろひろば（未就園児の親子に園を開放）

- 原則として毎週月・金曜日
- 10:45～11:45

はぐくみ（子育て相談）

- 随時（電話等でお申し込みください）
- 園長・主任・ベテラン教員が相談をお聞きます。

子育てセミナー（園長や外部講師による子育て支援講座）

- 実施日等については、当園ホームページでお知らせします。

上記について、コロナ禍で変更になる場合があります。当園のホームページにてその都度お知らせをしていますのでご覧くださいか、お電話にてお問合せください。



三好丘聖マーガレット幼稚園 子育て支援情報

すくすくひろば

- 月に1回程度
- 9:30～11:30
- 0歳児から未就園の親子を対象に保育室や園庭を開放します
- 無料

とまと組

- 週に2日
- 9:00～11:30（11月からは9:00～13:00の予定）
- 月・水コース/火・木コース
- 2歳から就園までのお子さんのプレスクールです
- 各コース10名定員

園庭解放

- 月に1回程度
- 土曜日の9:00～11:00まで園庭を開放します。
- 雨天の場合は中止です

子育て相談

- 対象：就園前のお子さまをお持ちの保護者様
- 子育てに関するお悩み、相談事などがありましたらご連絡ください。
- 園長・副園長・ベテラン教員が相談をお聞きます。

上記について、コロナ禍で変更になる場合があります。当園のホームページにてその都度お知らせをしていますのでご覧くださいか、お電話にてお問合せください。